

東海大学機友会々報

29



東海大学機友会事務局：湘南校舎 動力機械工学科事務室

〒259-1292 神奈川県平塚市北金目1117 TEL：0463-58-1211 内4321

FAX：0463-59-8293

発行人：鈴木雅英／編集：山口則雄／印刷：有限会社 村山印刷

FAX：03-3436-5409

2004.3

元気は北海道から

全国の機友会の皆さん
お元気ですか。

北海道は今、最も寒い
厳冬期が過ぎ、やっと春
の日差しの兆しが見える
ようになってきました。
厳冬期には、この厳しい
寒さの中だからこそ見ら
れるダイヤモンドダスト
の神秘的な現象、又いろ
いろな形に屈折して見え
る日の出の太陽、などな
どの感動を体験すること
ができます。

この時期、冬のイベン
トとして全道各地で雪
水をテーマとした祭典が
行なわれています。

特に全国的に有名なイ
ベントとしては、第一に
さっぽろ雪まつりが今年
も盛大に催され、全国か
ら217万人の観光客が
訪れています。雪像は二
ヶ所の会場に作られてお

り、第一会場は札幌駅か
ら徒歩5分程の所にある
東西に延長約2Km幅1
00mの大通公園広場に
作られた大小様々な雪
像、特に今年は昨年ヤン
キースに移籍した松井秀
喜の雪像が観光客の注目
を集めていました。

第二会場は、真駒内自
衛隊駐屯地内に造られて
います。ここは家族連れ
が楽しめるよう氷ででき
た滑り台がセットされた
大きな雪像があり、終始
和やかな雰囲気の中、ま
つりが行なわれていまし
た。

又、最近では雪まつり
の終わった翌日から大き
な重機で雪像が取り壊さ
れるそのダイナミックさ
にも人気があり、早朝よ
り観光客がビデオ片手に
訪れています。

このほか、千歳・支笏湖
氷まつり、旭川冬まつ
り、層雲峡氷爆まつり、網
走・紋別では流水まつり
等等が行なわれていま
す。

まつりのほか紋別では
ガリンコ号IIに乗船して
ゴツンゴツンと船体を響
かせながら流水を砕氷し
て航海する体験もできま
す。

2月に入り、南の方で
は野球のキャンブインの
話題がスポーツニュース
で流れてきますが、北海
道でも初めて話題の新庄
が加入した北海道日本ハ
ムファイターズのプロ野
球チームが誕生していま
す。札幌ドームをホーム
グラウンドとして試合が
行われますが、北海道で
は7割以上の道民が巨人
ファンですが、私も含め
て多くの道民が日本ハム
のファンとして球場に応
援に駆けつけると思いま
す。

毎年、2月の第4土曜
日に札幌で北海道プロッ
クの同窓会の総会が行わ
れています。昨年からは
北海道東海大学と合同で
行われるようになり、総
勢500名を超えるたく
さんの同窓生が集い盛大
に行われています。総会
後、場所を移し、機友会の
懇親会が開かれ、昨年は
20数名の会員が集ま
り、盛大に行われました。
今後も全国の機友会の会
員の皆さんとともに東海
大学のますますの発展に
寄与すべく活動していき
たいと思います。



機友会北海道地区

千坂敏昭

東海大学校友課より



「03年・同窓会ホームカミング受付」

東海大学同窓会の第3回ホームカミングデーが、2003年11月2日に湘南校舎で開催され、約2200人の同窓生らが参加しました。会場では家族連れも多く見られ、秋晴れの一日を懐かしいキャンパスで過ごしました。

この催しは2001年から始まったもので、毎年、建学祭期間中の休日開催されます。卒業後30年以上、20年、10年、新会員をメインゲスト(案内状送付)に、同年代の卒業生が学部や学科の枠を超えて親睦を深

めようというものです。

なお、案内状は送付されませんが、他年度の卒業生も自由に参加していただけます。

当日は各種見学会や抽選会、大パーティーなど企画も盛りだくさんです。2004年は11月3日に同じく湘南校舎での開催を予定しております。

学園から同窓生にメールマガジン

昨秋から無料配信を開始しました。

学校法人東海大学が昨秋から、卒業生対象メールマガジン(愛称「F・Cross」)の無料配信を開始しました。学園三短大の卒業生に毎月1回、母校の最新ニュースや各同窓会の催事案内、各種講演会のお知らせ、健康相談やエッセイなどをお届けしています。ご希望の方は学校法人東海大学のホームページから

ご登録下さい。

<http://www.pr.tokai.ac.jp/>

東海のメンバーシップカード
ぜひお持ち下さい。

クレジットカード機能と各種特典が一体となった学園のメンバーシップカード「東海カード」が好評をいただいております。学園関連施設の優待や、全国四百軒以上の店舗などで特典が受けられます。UC、DCの取り扱いで、VISAかMasterが選べるので海外でも便利です。東海カードはご利用の〇・五パーセントがクレジット会社から手数料として同窓会に入金され、運営資金の一部として活用されます。東海カードをぜひお持ち下さい。お問い合わせは東海大学同窓会事務局

03・3467・2211
(代)まで。

こちら湘南校友課です

機友会の皆様におきましては、ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は校友会活動にご尽力を賜り、誠にありがとうございます。

東海大学湘南校友課が湘南校舎に新設されて、まもなく丸2年が経過いたします。当初、東海大学後援会の事務局として、法人の校友課から業務を引き継いでスタートいたしました。湘南校友課では、この2年間の間に「学生のキャンパスライフの充実のために各校舎にテーブル付ベンチを設置」、「後援会総会を魅力のあるものにするため、講演会開催の促進」、「湘南校舎でISO14001取得に関する大学への事業協力として環境に関する研究助成」を計画し、準備・実施を行ってまい

りました。また、学生のクラブ活動に対しても、強化合宿や遠征、施設・設備の充実等に対する援助を行っております。

さらに、神奈川県内にある校友会事務局としての役割も担っており、後援会・同窓会・白鷗会との連携のもと、更なる活動の活性化とサービスの向上を目指しております。湘南校舎にお越しの際には気軽に立ち寄りいただき、ご意見をお寄せいただければ幸いです。どうか今後とも校友会の活動を充実させるために、様々な施策を推進してまいります。

末筆になりましたが、機友会の皆様のご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とさらなるご活躍を祈念申し上げます。

学術交流と産学連携

飯島主任教授、川上・森山助教教授の三名は、昨年三月に本学との学術交流計画に関する覚書きに則り、ドイツのエスリンゲン工科大学を訪問いたしました。

エスリンゲン工科大学はドイツの大学の中でも最も産学協同による学生の教育および研究を行っている大学で、特に実車を使っての自動車の強度評価や車の形状デザインなどには驚かされました。また、エスリンゲン大学では英語が学生の受け入れはいつでも可能とい



「ディーゼルエンジンのバイク」

うことなので、近い将来、本学を卒業した学生が留学することも十分考えられます。

産学共同の成果として

物流トラック向けの省エネ運転支援装置「エコドライブナビゲーションシステムMH5-01」は、動力機械工学科の林義正先生の全面的な指導のもと完成したシステムです。

99年春、わずか3名で開発が始まり、1年後、その構想とプランをまとめ、この新たな環境技術が、自動車工学的に整合性を有しているか、その検証にあたり、「エンジンの神様」林先生を、東海大学湘南校舎の研究室にお訪ねしたのは2000年3月のことでした。

以降、林先生のご支援を頂き、本格的な開発が進みました。2001年

11月には開発技術を発表。2003年秋より製品供給を開始し、本年2月には省エネ大賞資源エネルギー庁長官賞を受賞いたしました。



「エコドライブナビゲーションシステム」

この間、林先生には技術的なご指導はもとより、開発とは何か、技術者とは何か、そして企業における技術開発の在り方等をご教示いただきました。

なお、今回の開発には動力機械工学科OBの羽室君が開発技術者として大いに貢献してくれました。ご卒業される皆様が、社会に出られ、企業の即戦力となって活躍されることを祈念いたします。

ミヤマ株式会社
広報室室長 三井章義

学位論文提出の心境

私は平成5年の3月に大学院修士過程・粕谷研究室を終了し、そして横浜ゴム(株)へ入社し、現在に至っております。大学院の2年間は完全燃焼したつもりでしたが、在籍していた2年間で自分の研究成果を全て発表することができなかつたので、入社1年目の秋に広

島大学での全国大会、春は東京の工学院大学の通常総会で学会発表を粕谷先生へお願いし発表させて頂きました。本当はここで私の研究は終わるつもりだったのですが、もう少しやってみようかと自問自答し、そして、試行錯誤をし、レポートがまとまる度に粕谷先生のところへ半分遊びに、半分は研究のプレゼンをしに大学へ通い、気がつく

そして昨年の今頃、粕谷教授へご相談し「学位論文」取得の挑戦を昨年1年間かけて実施致しました。仕事をしながらの学位論文作成は予想以上の試練でありましたが、久々に大学へ通つたりしたのでリフレッシュすることができ、何とか無事に学位論文を提出することができました。

最後に、学位論文を提出するに当たり、十年以上も御指導頂きました粕谷平和教授へ心より感謝申し上げる次第であり、また、家庭ではご協力して頂いた妻へ感謝致します。



「米国にてMr.Douglasと」

機友会会員 根本圭一

新体制を振り返って

昨年の春より副会長増澤康雄と山口則雄、事務局長 円能寺久行先生そして会計局長として森山裕幸先生という新体制で、動力機械工学科主任教授 飯島先生、第二工学部機械工学科主任教授 石橋先生のご指導の元に同窓会活動を進めてまいりました。

会長としての最初の1年でしたが新入学生オリエンテーションへの参加、建学祭への協力と懇親会開催、学科への研究資金援助、新卒業生謝恩会への参加、卒業研究発表会への参加応援、「卒業のしおり」の発行、会員データベースのメンテナンス、機友会ホームページのメンテ等を実行してまいりました。これも会員の皆様の温かい眼差しと支援の賜物と感謝しております。

大学はドイツのエスリゲン工科大学との学術交流計画があり、一般企業との技術交流が活発化しそうです。

また、第二工学部は40周年記念の記念講演が開催され益々の発展が期待されます。学科同窓会機友会と致しましては、年齢を問わず社会でご活躍の機友会会員の皆様方が何時でもお集まりいただき、懇親の輪を広げてくださいます様に現実にあつた同窓会活動への見直しを第一に心掛けフルスピードで改革を実施しております。

どうぞふるってご参加いただき、リフレッシュの場としてもご利用いただける同窓会づくりにも、ご協力くださいますようお願いいたします。

機友会会長 鈴木雅英

平成15年度会費納入者

平成15年4月3日
平成16年1月28日

樋口 秀樹	長江 雅史
長谷川英司	河合 啓太郎
丸山 聖	西山 実
藤井 浩司	小林 秀俊
秋山 大輔	臼井 正典
山崎 正透	黒澤 健人
鈴木 慎司	玉置 圭吾
井上 康之	大田 龍介
関谷 敏明	野老山幹雄
宮崎 保人	吉野 育男
柏田 幸太郎	宮一 吉一
柏原 暢	道口 紘太郎
箕浦 智之	穴吹 茂義
三宅 弘倫	新屋 典宏
岡 佑	野沢 伸司
奥津 健太	田巻 啓史
牧 享佑	戸枝 一徳
菅原 良	松波 太郎
坂本 優亮	内田 覚
明吉 創太	大西 佑樹
山崎 剛	佐野 有人
平山 武史	鈴木 貴夫
三井 靖幸	川崎 晃尚
富田 誠	柴崎 智宣
田村 真悟	山口 航太
里村 星幸	青柳 洋平
関 紘一	中村 圭佑
小田中靖彦	下村 貞夫
柴田 隆文	神保 宏

以上会員58名(敬称略)
(寄付金・カンパも含みます)

機友会賞受賞者

機友会賞は、学業に良く励み、またクラスの団結に寄与した学生、あるいは特別な努力や学科のために非常に貢献した学生に授与される賞です。今年度は卒業式当日に次の学生(敬称略)に授与されます。おめでとうございます。

機友会賞

I	9JMD1233	橋川 洋平
I	0AMD1101	北川 誠一
II	0AMD2234	本多 宏至
II	0AMD2224	益子 弘之
III	0AMD3225	大内 章利
III	0AMD3217	和田 茂
二工	0ANN1214	櫻井 陽介
二工	9JNM1106	黒田 崇

新理事

I	9JMD1233	橋川 洋平
II	0AMD2234	本多 宏至
III	0AMD3225	大内 章利
二工	0ANN1214	櫻井 陽介

新評議員

I	0AMD1101	北川 誠一
II	0AMD2224	益子 弘之
III	0AMD3217	和田 茂
二工	9JNM1106	黒田 崇

機友会ホームページのご紹介

機友会では会員の皆様へ情報公開の手段としてホームページを開設しています。

URLは <http://kiyukai.bosei.net/index.html> です。

会員の皆様との意見交換等も行えるように掲示板並びに会議室やチャットもできるようにしたいと模索中です。双方向の通信が可能になる日も近いかと思えます。また将来的には会報をWebマガジンに切り替え、ペーパーレス化を図りたいと考えています。皆様のご理解とご支援をお願い致します。